

平成30年第10回教育委員会会議録

日 時	平成30年 9 月13日（木） 15時30分開会 16時30分閉会
場 所	教育長室
出席委員	教育長 宮 崎 肇 委員 佐々木 義 朗 委員 荒 井 由紀恵 委員 橋 場 正 人 委員 吉 村 恭 子
欠席委員	—
事務局職員	教育部長 澤 田 徹 教育部次長 千 田 義 彦 教育部学校指導室長 小 松 義 幸 企画総務課長 伊 藤 樹 美 学校教育課長 高 橋 裕 輔 学校指導課長 佐 藤 貢
書 記	企画総務課総務係長 田 中 稔 大
議題及び議事の概要	別紙のとおり

1 第10回教育委員会会議付議事件及び結果表

平成30年9月13日（木）15時30分開会
16時30分閉会

事件番号	件名	議決結果
議案第1号	平成30年千歳市議会第3回定例会教育行政報告について	原案可決
報告第1号	平成30年度新体力テストの実施方法改善に向けた実践事業（報告）について	報告済

2 議題及び会議の概要

教育長	平成30年第10回教育委員会会議を開催いたします。 日程2 会議録の承認について、お願いします。
総務係長	平成30年8月28日に開催されました平成30年第9回教育委員会会議は、議案が5件、報告が3件ございました。 議案につきましては、議案第1号 平成30年度一般会計補正予算（教育費関係予算）について、議案第2号 平成30年度全国学力・学習状況調査結果の公表について、議案第3号 平成30年度全国学力・学習状況調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載に係る同意について、議案第4号 千歳市社会科副読本編集委員会規則の一部を改正する規則の制定について、議案第5号 平成31年度に使用する小学校用及び中学校用教科用図書等の採択について原案のとおりご決定いただいております。 また、報告につきましては、報告第1号から報告第3号まで一括して、教職員の処分について、報告済みとさせていただきます。 以上でございます。
教育長	会議録の承認の件は、よろしいでしょうか。
委員	一同了承
教育長	それでは、日程3 教育長の報告です。 お手元の定例校長会資料をご覧くださいと思います。 (資料に沿って、次の内容について説明) 1. 緊急時における学校から家庭への連絡体制の確立について 2. 新体力テストの実施方法改善に向けた実践事業報告について 3. 小中連携・一貫教育講演会の実施結果について 4. 夏季休業期間における学校閉庁日の実施状況に関する調査結果について 5. 部活動の実態調査結果について 6. 土曜授業の円滑な実施について 7. 通学時の持ち物負担軽減について その他連絡事項は、記載のとおりです。 私からの報告は以上となりますが、何かご質問等ありますでしょうか。 よろしいですか。
委員	一同了承
教育長	それでは、日程4 議案に入ります。

企画総務課長	<p>議案第1号 平成30年千歳市議会第3回定例会教育行政報告について、説明をお願いします。</p> <p>議案第1号 平成30年千歳市議会第3回定例会教育行政報告について、ご説明申し上げます。</p> <p>私の方から読み上げて、説明に代えさせていただきます。議案第1号の別冊をご覧ください。</p> <p>(別冊 教育行政報告書読み上げ)</p> <p>説明は以上でございます。</p>
教育長	<p>ただいまの説明に対しまして、ご意見、ご質問等がありますでしょうか。よろしいですか。</p>
委員	<p>一同了承（原案可決）</p>
教育長	<p>それでは、この内容で決定することといたします。</p> <p>次に日程5 報告に入ります。</p> <p>報告第1号 平成30年度新体力テストの実施方法改善に向けた実践事業（報告）について、説明をお願いします。</p>
学校指導課長	<p>わたくしから、報告第1号 平成30年度新体力テストの実施方法改善に向けた実践事業（報告）について、説明いたします。</p> <p>「新体力テスト」とは、国民の体力・運動能力の現状を明らかにし、体育・スポーツ活動の指導と、行政上の基礎資料として広く活用されているものです。</p> <p>また、毎年小学校5年生、中学校2年生で実施されています「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の実技調査種目としても活用されています。</p> <p>新体力テストの種目は握力、上体起こし、これは腹筋運動のようなものです、長座体前屈、手を伸ばした屈伸運動のようなものです、反復横とび、持久走もしくは20メートルシャトルラン、20メートル間隔を往復する持久走です、それから50メートル走、立ち幅とび、ハンドボール投げの8種目からなっております。「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」における小学校調査では、ハンドボール投げをソフトボール投げにしての8種目、中学校調査では、新体力テストと同様の種目を行っております。</p> <p>本日、説明いたします本事業は、平成27年度からコーディネーション運動という体づくりの運動の普及促進と新体力テストの実施方法の改善を目的に開始いたしました。事業では、実践協力校を指定し、「児童生徒の力を最大限に引き出す事前・直前の指導」と「児童生徒の力を正確に測</p>

定する測定方法の改善」に視点を当てて、取組を進めております。また、その中で優れた実践については校長会議等を通して、市内に普及させております。過日、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の集計結果が明らかとなり、その分析も終わりましたことから、本日の説明とさせていただきます。

お手元の報告第1号別冊をご覧ください。

今年度の実践事業協力校3校、日の出小学校、高台小学校、富丘中学校の取組についてまとめています。

まず、日の出小学校の取組について説明いたします。ページ上段の折れ線グラフをご覧ください。全国の平均値を100として、当該校各種目の平均値の経年変化を示しています。前年度と比較して、大きく伸びた種目が多く、特に握力と上体起こしの記録が大幅に向上しております。

下段のレーダーチャートをご覧ください。これは全国平均との比較です。男女ともに、ほとんどの種目において、全国平均と同様か上回る結果となっております。

なお、全国平均であります、今年度のもは現時点で集計結果が示されておきませんので、昨年度のものを用いております。

次に、日の出小学校の重点的な取組をお示ししてありますが、その中でも特徴的なものについて、説明いたします。

まずは、「体育の授業改善」であります、集合整列の素早い動き、手短な説明と指示の徹底をはじめ、45分の単位時間の中で運動量を確保とともに、判断力の向上をねらった取組であります。

次に「青葉中学校との合同練習」とあります。小中連携・一貫教育の調査研究実践モデル校区事業の一貫として行っている取組であります。小中学生が一緒に種目に挑戦することで記録の伸びはもちろん、中学生の自己肯定感の高まりや小学生の中学校での学習の動機づけに寄与する取組となりました。

続いて、高台小学校の取組について説明いたします。

まずは、経年変化のグラフをご覧ください。前年度と比較して、男子は4種目、女子は2種目で向上してありますが、特に女子で伸び悩んでいる種目が多い結果となりました。

全国平均との比較のレーダーチャートをご覧ください。

男子は、種目による散らばりが少なくなり、全国平均付近に記録が集まってきましたが、女子については、全国平均を下回るレベルで推移しています。

中段以降、重点的な取組をお示ししてありますが、高台小学校の取組の中で特徴的なことを説明いたします。

高台小学校では、全学年で全種目の実施を行い、経年の記録を重ねるこ

とで、子どもたちが個々に自分の成長を確かめられる工夫をしています。

また、「体力アップカード」を児童に配付し、目標を立てて頑張ること、目標を達成したことを自信とすることを大切にされた指導を行っております。

先日開催いたしました実務担当者会議において、高台小学校からは校内での反省が紹介されましたが、今年度、高台小学校では1年生から順に測定を始める方法を試みたそうです。各学年の測定終了段階で、〇年生の最高記録などと掲示して、上級生のやる気をより喚起できたのではという先生方の意見が紹介されておりました。

続いて、富丘中学校の取組について説明いたします。

まず、男女の経年変化のグラフをご覧ください。

男女ともに、前年度と比較して大きく向上していることが一目でわかります。また、男女ともに全種目、全国平均を超える結果となっております。中段の全国平均との比較をご覧ください。

男女ともに全ての種目で全国平均を上回る結果となっておりますが、レーダーチャートの形状が男女ともに似た形となっております。これは日の出小学校にも同様の傾向が見られます。

下段から次のページにかけて、重点的な取組をお示ししていますが、富丘中学校の取組の中で特徴的なことは、「体力向上実践校記録証」を全生徒に配付し、学校をあげて体力向上を目指す機運を高める取組を行いました。

また、学習評価、中学校の場合5段階評価となっておりますが、その関連を明確にし、生徒にもそれをわかりやすく伝える工夫をしています。それと併せて、計測時には、教員が中心となって生徒が励ましの声を出し合う雰囲気作りを行い、生徒のモチベーションを高めております。生徒が持っている力を最大限引き出すには、気持ちのコントロールが大切であるという認識に立って指導した結果ともいえます。

最後に、実践事業協力校の取組とその成果の分析から、7点について、市内各小中学校に提言し、新体力テストの実施方法改善に向け、「体力づくり」の全体計画に反映させてもらおうと考えております。

1点目は、「体力向上プランによる成果と課題の共有」です。

日の出小学校においては、校務支援システムに児童の記録を入力して教員全員が閲覧できるようにした取組なども参考になる事例であります。

2点目は、「体育科授業の改善」です。

明快で端的な指示、素早い集合など運動量を確保した授業改善のほか、中学校においては、学習評価との関連を明確にして、自分の課題を自分で判断できるようにする取組がなされておりました。

3点目は、「体力向上の拠点の設営」です。

	<p>これは、これまでの実践協力校の取組を範例として、受け継がれている方法であります。高台小学校では、体力向上の取組を学校の特色として、体力測定の器具を備品としてそろえ、多くの子どもたちが自由に利用できるようにいたしました。</p> <p>4点目は、「新体力テストの全学年での実施」です。</p> <p>前段でもお話しましたが、子どもたちが自分の体力の向上を実感し、運動に親しむ態度を育成することにつなげてほしいと考えています。</p> <p>5点目は、「小中の連携」です。</p> <p>小中学生が互いに刺激し合って記録を伸ばすことはもちろんですが、異学年交流による自己肯定感の高まりなども期待できる取組であります。</p> <p>6点目は、「適当な時期での実施」です。</p> <p>子どもが、持っている力を最大限引き出し、今後の運動習慣の形成に向けた意欲付けとする上で、戸外での運動が本格化する時期に実施するように提言してきていますが、現在は全小・中学校において定着してきているところであります。富丘中学校では、一歩踏み込んで、時間割を調整して、3、4時間目に体力の測定を集中させて、子どもたちが一番体の動く状態の中で、体力測定を行っております。</p> <p>7点目は、「全校体制での実施」です。</p> <p>教員の指導力の向上及び児童生徒の意欲の喚起につながる取組として、継続して、各学校に提言していきたい事項であります。</p> <p>以下、実践事業協力校以外の市内各小中学校の結果を掲載しております。本報告書は内部資料として作成しているため、取扱には十分にご配慮くださいますよう、お願いいたします。</p> <p>以上で報告を終わります。</p>
教育長	<p>只今の説明に対しまして、ご意見、ご質問等ありますでしょうか。</p>
佐々木委員	<p>保護者は、学校側が取り組んでいる内容なども含めて、このような体力を向上させる取組を行っていることは、知っているのですか。</p>
教育長	<p>学校からは、体力テストの結果などの周知はしています。このテストもずいぶん前から何回も行っていますので。</p>
佐々木委員	<p>結構、親も体力向上の取組などの認識はしているのでしょうか。</p>
荒井委員	<p>小学校5年生と中学校2年生でこのような体力テストがあることは、知っていますが、このような学校での取組を行っているところまでは知らないです。体力テストの結果は、学校だよりで知っています。</p>

佐々木委員	何か体力を向上させるために、各家庭で取り組んでいることがあるのかなと思ひまして質問しましたが、特に無いですかね。
荒井委員	無いですね。
佐々木委員	学力の方は家庭でも勉強するように言うと思いますが、体力の向上に関してはあまり言わないのではないかなという感じがします。
学校指導課長	学校指導室において、分析の段階では、例えば、北海道であれば冬はスキーに行くですとか、夏場であれば、昨今、子どもたちは塾に行ったりですとか、さまざまな理由で余暇の時間が少ない中で、運動習慣となると、なかなか難しい状況で、ハードルが高いところがあるかなと話題になっていたのですが、特に小学校においては、まずは家のお手伝いからでも良いので体を動かす習慣、そういうふうな啓発を、特に低学年から始めていってはどうだろうかということも話題にあがりました。
荒井委員	前年度実践校だった学校は、今年はどうのような傾向にあるのですか。
学校指導課長	その点につきましては、教育長からの指示、指導においても、とにかく実践校に指定されたときは上がったけれども、その後下降している学校が見られるということで、指導されておりますので、少なくとも現状維持で、踏みとどまっているところであります。
荒井委員	実践校のときは、いろんなことをやっていたけれども、次年度に実践校から外れると、その取組自体もやらなかったりするということですか。
学校指導課長	培ったスキルは引き継がれているのですが、下がったところを見ると、やはり細かいところまでは引き継がれていなかったり、教職員の人事異動など、担当者や管理職が人事異動したときに、必ずしも良い形で引き継がれていなかったことに起因しているかなと思います。
教育長	よろしいですか。
委員	一同了承（報告済）
教育長	それでは、報告済みといたします。 これもちまして、本日の教育委員会会議を終了します。